

# Wi-Fiクリータイマー WT-03 CUSTOM

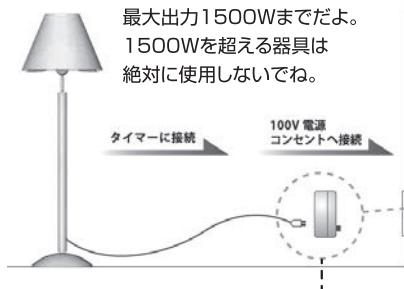
\*リモコンで電源が「入／切」出来る機器(テレビ、オーディオなど)やセンサーによる自動作動の機器、電子タイマー内蔵の機器は、このタイマーが使用出来ない場合があります。

このタイマーを使って出来ること

*It is necessary to be able to do with this timer.*



使用できる電気器具は、最大出力1500Wまでだよ。1500Wを超える器具は絶対に使用しないでね。



例えば室内電灯をタイマーに接続し、タイマーを設定しておけば、外出時でも家の電気(室内電灯)を自動的にON/OFFさせることができます。

留守中の防犯対策やお店の看板の電源の入り切りをわざわざコンセントを抜かないでもタイマー設定により制御できます。

電気器具の消し忘れ防止により電気代の節約が可能なので手軽にエコを始められますね。

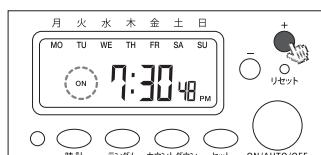
タイマーの設定の前に!  
*Before the setting of the timer.*

タイマー設定中は10秒間、ボタンを押さない状態が続くと、点滅が終了し、現在時刻表示モードに戻っちゃうんだ。  
その際には、初めから設定をやり直さないといけないので注意してね!



## 20プログラムの設定が可能

本機は、最大20セットまでの様々な組み合わせのプログラムを登録出来、様々な用途で家庭用またはオフィス用などの電源のON／OFF制御が簡単に行えます。



●を押すごとに  
1ON→1OFF→…→20ON→20OFF…

設定1の開始時間(ON)→設定1の終了時間(OFF)…  
→設定20の開始時間(ON)→設定20の終了時間(OFF)  
という意味なんだ。これで20通りまで設定ができるんだ。

もちろん、1通りや2通りの設定だけでも使用できるけど必ず設定の開始時間(ON)と設定の終了時間(OFF)の対でセットしないといけないんだ。  
(例: 1ONと1OFF、5ONと5OFF)



## 各モードの設定

ON/AUTO/OFFのボタンを押すごとに表示が下記のように変化するよ。



プログラム設定の有無にかかわらず常時電源をONにする。



プログラム制御で動作させたい時  
ただし、次のプログラム開始まで電源をONにしたい場合。



プログラム設定の有無にかかわらず常時電源をOFFにする



プログラム制御で動作させたい時  
ただし、次のプログラム開始まで電源をOFFにしたい場合。

上記のいずれかに設定し、上の図のように実際に電気器具を接続してみてね。

## 時刻の設定をしてみよう

*Setting at time*



使うのは  
この3つのボタン  
だけ!!

1. まずセットボタンを長押し(4秒以上)。  
□部分のいずれかが点滅し、設定モードになるよ。



2. 最初は『曜日』の設定。「+」と「-」のボタンを使って設定するよ。

+ を押すと  
TU→WE→TH...  
(火) (水) (木)

- を押すと  
TU→MO→SU...  
(火) (月) (火)



決まったら  
『セットボタン』で決定!!



3. 『曜日』が決まったら次は『時間』。同じように「+」と「-」のボタンを使って設定してね。

決まったら  
『セットボタン』で  
決定!!



+ を押すと  
11PM→12AM→1AM→…→11AM→12PM

- を押すと  
1AM→12AM→11PM→…→1PM→12PM

『時間』は24時間表示にも変更可能!!  
時計ボタンを長押し(4秒以上)。  
『AM・PM』の表示が消え、24時間表示に!

+ を押すと  
12→…→18→…→0→…

- を押すと  
12→…→6→…→0→…



4. 最後に『分』の設定。同じように「+」と「-」のボタンを使って設定してね。

+ を押すと  
0→1→2→…→58→59→0

- を押すと  
0→59→58→…→2→1→0

決まったら  
『セットボタン』で決定!!

点滅が終了し、設定完了!!



※ 設定中10秒以上操作を加えないと点滅が終了します。その際は、再度「セットボタン」を長押しして下さい。

### ご注意

○本器は内部に組み込まれている充電電池によって動いています。使い始めや、長時間使用されていなかった場合で表示が消えたり薄くなっている時は、本器をAC100Vコンセントに差し込むと数分で表示が現れます。その状態で設定するか、または30分程差し込んで充電してから設定して下さい。

○おかしな表示が出ている場合や、全ての設定を始めの状態に戻す時は“リセットボタン”をボールペン等の先の細いもので押してリセットをかけて下さい。表示が全点灯した後、リセットされ、時計表示が0:00に戻り、設定したプログラムも全て消去されます。

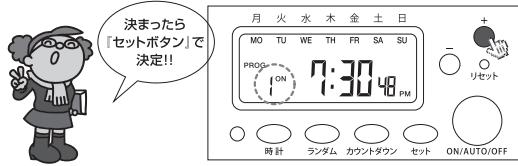


設定をしてみよう。  
Let's set it.



使うのはこの3つのボタンだけ!!

1. 「+」のボタンを押すと“1<sup>ON</sup>”が点滅するよ。  
(設定1の開始時間の設定モードに入ったよ。)



2. セットボタンを押して、曜日の下の文字が点滅を開始したら「+」と「-」のボタンを押して希望する曜日の中の文字が来るよう選ぶんだ。



曜日の選択項目	月	火	水	木	金	土	日
MO TU WE TH FR SA SU	→(月~日曜毎日)						
MO → TU → WE → TH → FR → SA → SU	→(各曜日のみ)						
MO TU WE TH FR	→(月~金曜毎日)						
SA SU	→(土、日曜のみ)						
MO TU WE TH FR SA	→(月~土曜毎日)						
MO WE FR	→(月、水、金曜のみ)						
TU TH SA	→(火、木、土曜のみ)						
MO TU WE	→(月、火、水曜のみ)						
TH FR SA	→(木、金、土曜のみ)						

\*複数曜日の設定をする場合は、ONとOFFの時間がまたがらないように注意が必要だよ。

3. 次に“時間”が点滅を始めるから“時間”的設定をするよ。「+」と「-」のボタンを押して“時間”(0~24時)を選択するよ。

例

0時:夜中の0時  
15時:午後3時

決まったら『セットボタン』で決定!!



4. 次に“分”が点滅を始めるから“分”的設定をするよ。「+」と「-」のボタンを押して“分”(00~59分)を選択するよ。



5. “曜日”、“時間”と“分”が設定され、次の画面になり、“1<sup>ON</sup>”の設定は終わったよ。

開始時刻(ON)  
月曜日7:30 [PM]に  
設定した場合、  
このような  
表示になります。



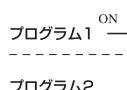
6. 「+」のボタンを押して“1<sup>OFF</sup>”を選択し終了時間(OFF)の設定を開き始めます。設定方法は2~5を繰り返します。

“1<sup>OFF</sup>”の設定が終わったら「時計」ボタンを押して時計表示モードにしよう。

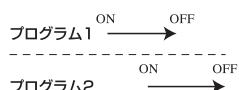


\*タイマーが既に設定済の場合、設定内容の確認もできるよ。時計表示に戻るには、“時計”ボタンをおしてね。

パターン1[OK]



パターン2[NG]



2つ以上プログラムを設定したら上記のように時間がまたがらないように注意してね。

上記のように時間がまたがる設定をするとタイマーが誤動作するので、設定の時にはちゃんと確認してね。

## その他 便利な機能

*Other convenient functions*

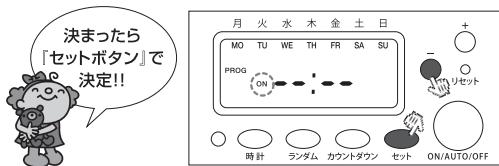


### カウントダウンモード設定

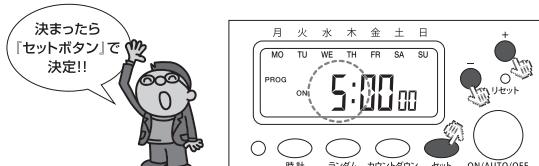
この機械は、通常のタイマー設定以外にも便利な使い方があるんだ。単純に、今から〇時間〇分後に電源を切るという設定もできるんだよ。

[例:5:00:00後に切れる設定]

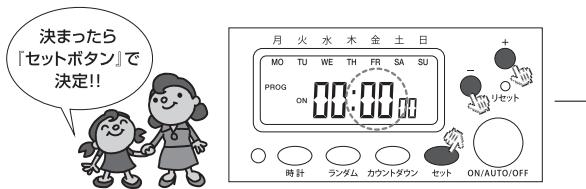
1. 時計表示モード中に、「-」ボタンを押すと下のような表示になるので「セット」ボタンを押してね。



2. 「+」と「-」のボタンを押して希望する時間(0~23時間)を選んでね。その後「セット」ボタンを押すと次に進むよ。



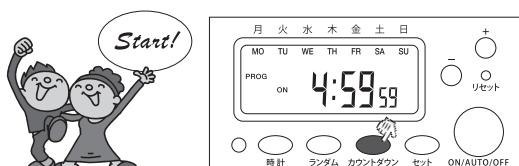
3. 「+」と「-」のボタンを押して希望する分(0~59分)を選んでね。その後「セット」ボタンを押すと次に進むよ。



- ▶ 4. 「+」と「-」のボタンを押して希望する秒(0~59秒)を選んでね。その後「セット」ボタンを押すと次に進むよ。秒まで細かく設定の必要はないよ。



5. 最後にカウントダウンボタンを押すと表示が下のようになり、設定した時間がタイマーのように1秒ずつ減っていくよ。



カウントダウン開始時から電源がONになりカウントダウンが0:0000になると電源が切れるよ。

6. この設定は1秒~23時間59分59秒まで設定できるので便利だから、いろいろ試してみてね。但し、電熱器などの発熱をするような器具は火事になり、危険だからこの機械では絶対にタイマー制御しないでね。



### ランダム設定 [防犯対策に]

例えば、毎日下記の時間帯でタイマー設定をした場合

開始時間(ON): 18:00(夜6:00)  
終了時間(OFF): 21:00 (夜9:00)



ランダムボタンを押すと…“RND”が表示され、実際タイマー動作が、2~32分の間で自動的に無作為に時間を選び、タイマーの動作をわざと遅らせることが出来るよ。これは防犯対策などで、電気を毎日ずらした時間に点灯させることができるね。その他にも用途はいろいろあるから、試してみてね。